

年 組 名前 :

県内初 そば打ち認定会

西 桂

愛好会文化普及に期待

一般社団法人全麺協（本部・東京）は24日、西桂町下暮地のすこやか交流館アークで、アマチュアを対象にしたそば打ち技術の4段位認定会を開いた。認定会を主管する同法人中日本支部によると、他の段位も含めて県内で認定会を開くのは初めて。同支部や地元の愛好会は、県内でのそば文化普及の契機となることを期待している。

〈赤池悠〉



真剣な表情でそば打ちに臨む参加者

—西桂町下暮地

法人は全国各支部内で段位ごとに年に1度、管内の都道府県が持ち回りで認定会を開いている。町で活動する三ツ峠蕎麦打ち愛好会（中村常実代表）は県内で唯一、法人に加盟する団体。2015年に愛好会が発足するまでは加盟団体がなかったため、県内での認定会が開かれる機会がなかった。

法人理事で中日本支部の副支部長を務める田中崇喜さん（70）＝長野県松本市＝によると、山梨県でのそば文化普及を狙い、愛好会がある西桂町での開催を持ち掛けた。昨年開催した石川県も、認定会を機に地元団体の会員が増えたという。田中さんは「認定会

を機に活動がさらに盛んになっていくことを願っている」と期待する。

この日の認定会には支部管内の山梨、静岡、長野、新潟、富山、石川、福井、愛知、三重の9県から41人が参加。5人の審査員の前で、のし、切りなど日頃の練習の成果を披露し、22人が合格した。

山梨県内から唯一の出場となった三ツ峠蕎麦打ち愛好会の渡辺千代さん（70）＝西桂町小沼＝も合格。渡辺さんは普段一緒に活動する仲間が会場で見守ってくれたおかげと振り返り、「認定会の地元開催をきっかけにして、そば打ちの楽しさをより多くの人に伝えたい」と話していた。

(2023年9月29日付 山梨日日新聞 21面)

問1

一般社団法人が開いた認定会は、どこで行われた、なにの認定会でしたか。

・どこ : 町 の

・なに :

問2

認定会には、何人が参加し何人が合格しましたか。また、その合格率(小数点第二位を四捨五入)も教えてください。

・参加者 人 ・合格者 人 ・合格率 . %

問3

合格した渡辺さんは、この認定会について、どのように話しましたか。

.....

.....